

## 秋田市余裕期間設定工事実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、秋田市および上下水道局が発注する建設工事（以下「工事」という。）において、発注および施工時期の平準化ならびに受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、技術者の配置を猶予し、労働者の確保や建設資材の調達ができる余裕期間を設定した工事の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 余裕期間 契約締結日から当該工事着手日の前日までの期間をいう。
- (2) 実工期 実際に工事を施工するために必要な期間をいう。なお、準備期間および後片付け期間を含むが、余裕期間を含まないものとする。
- (3) 全体工期 余裕期間と実工期を合わせた期間をいう。
- (4) 工事着手期限日 発注者が定める、工事に着手する期限の日をいう。
- (5) 工事完了期限日 発注者が定める、契約期間の最終日をいう。

(余裕期間設定工事の方式)

第3条 方式および概要は次のとおりとする。

- (1) 発注者指定方式  
発注者が工事着手日を指定する方式
- (2) 任意着手方式  
工事着手期限日までの間で、受注者が工事着手を設定する方式
- (3) フレックス方式  
発注者があらかじめ設定した全体工期の内で、受注者が工事の着手日および完了日を設定する方式

(余裕期間の設定等)

第4条 余裕期間は実工期の30%を超えず、かつ、4か月を超えない範囲内で設定するものとする。

2 余裕期間を設定する工事は、その方式および必要事項を入札公告および特記仕様書等に明記するものとする。

(技術者等の配置等)

第5条 余裕期間中は、監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）および現場代理人を配置することを要さない。

2 監理技術者等の配置に係る要件は、工事着手日において満たしているものとする。

(工事着手日までの取扱い)

第6条 受注者は、労務の手配（下請契約を含む。）および現場に搬入しない資材等の準備について、受注者の責により行うことができる。

2 余裕期間中の現場管理は、発注者の責により行うものとし、受注者は資材の搬入および仮設物の設置等を行ってはならない。

(契約の保証)

第7条 契約保証の保証期間については、余裕期間を含めた全体工期を対象とするものとする。

(前払金の請求)

第8条 余裕期間設定工事にあつては、工事着手日以降でなければ前払金を請求できないものとする。

(発注者指定方式の取扱い)

第9条 第3条第1号の取扱いについては、次のとおりとする。

(1) 発注者は、全体工期、工事着手日および工事完了日をあらかじめ定め、入札公告等によりこれを明示するものとする。

(2) 契約締結後において、余裕期間内に受注者の準備が整った場合は、

変更理由等を記載した書面により監督職員と協議の上、工期に係る契約を変更することにより工事に着手することができるものとする。この場合、実工期の日数は変更しないものとする。

(任意着手方式の取扱い)

第10条 第3条第2号の取扱いについては、次のとおりとする。

- (1) 発注者は、全体工期、工事着手期限日および実工期をあらかじめ定め、入札公告等によりこれを明示するものとする。
- (2) 受注者は、工事着手期限日までの任意の日を工事着手日と定め、落札者決定後、直ちに工事着手日報告書（様式1）を提出するものとする。
- (3) 受注者が定めた工事着手日により契約を締結する。
- (4) 契約締結後において、工事着手日の変更の必要が生じた場合は、変更理由等を記載した書面により監督職員と協議の上、工期に係る契約を変更することにより工事に着手することができるものとする。この場合、実工期の日数は変更しないものとする。

(フレックス方式の取扱い)

第11条 第3条第3号の取扱いについては、次のとおりとする。

- (1) 発注者は、全体工期および工事完了期限日をあらかじめ定め、入札公告等によりこれを明示するものとする。
- (2) 受注者は、全体工期のうち実工期を定め、落札者決定後、直ちに工事着手日報告書（様式1）を提出するものとする。
- (3) 受注者が定めた実工期により契約を締結する。
- (4) 契約締結後において、発注者があらかじめ設定した全体工期の範囲内で工期を変更する必要が生じた場合は、変更理由等を記載した書面により監督職員と協議の上、工期に係る契約を変更することができるものとする。

(補則)

第12条 この要綱に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議し定めるものとする。

附 則

この要綱は令和6年4月1日から施行する。

様式 1

## 工事着手日報告書

年 月 日

(宛先)

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

本件責任者  
(部署名・氏名)

担 当 者  
(部署名・氏名)

連 絡 先

次のとおり工事着手日等を定めたので報告します

工 事 名	
工 事 場 所	
工事着手日	年 月 日
実 工 期	工事着手日から 年 月 日まで ( 日間)
備 考	